

岡山県最大の巨樹  
菩提寺のイチヨウ



指定区分	国指定天然記念物
読みかた	ぼだいじのいちよう
所在地	奈義町高円
指定年月日	昭和3年1月18日
解説	高貴山菩提寺の境内にそびえる。樹高約45m、目通り周囲約12m、推定樹齢850年に達する、イチヨウとしては全国屈指の大木。浄土宗の開祖法然上人が幼少のころ学問成就を祈願して挿した枝が芽吹いたなどと言われている。
アクセス方法	車:津山ICから約20分 / JR津山駅からバス「馬桑・行方」行き「奈義町役場前」下車 タクシー15分
公開状況	自由〔問い合わせ先〕奈義町観光案内所 0868-36-7311
設備	駐車場 
備考	駐車場近くからは、山頂までの所要時間約2時間20分的那岐山登山道菩提寺コースがあります。菩提寺のイチヨウは全国銘木百選にも選ばれています。

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	菩提寺のイチヨウ
よみかた	ぼだいじのいちよう
しょざいち (所在地)	奈義町高円
していつひ (指定した日)	昭和3年1月18日
せつめい	高さおよそ45メートル、胴(どう)まわりおよそ12メートルもあり、イチヨウとしては全国でもとても大きな木です。樹齡(じゅれい)はおおよそ850年といわれています。浄土宗(じょうとしゅう)という教(おし)えを開(ひ)らき始(はじ)めた法然上人(ほうねんしょうにん)が子どもに植(う)えたといわれています。